

今、私たちが住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。

かんきょう 環境問題について調べて、自分にできることを実行しましょう。

私たちの生命をつなぐ水

日本国内における水質汚染公害

▶水俣病

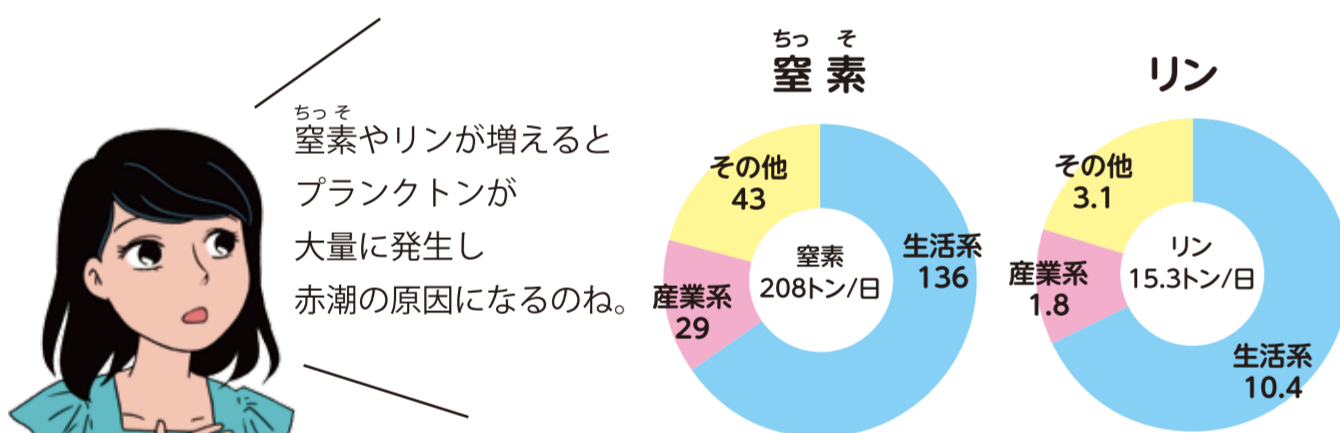
1950年代に熊本県水俣湾で発生した公害による病気で、工場排水に水銀が含まれていたことにより、多くの人々が健康障害を起こしたり、死亡したりしました。

▶赤潮

川や海での水質汚染によって現れるプランクトンの異常発生現象の一つで、プランクトンによって酸素がどんどん使われてしまい、魚など他の生物が息できなくなってしまいます。



▶水質汚染の原因(東京湾の汚染原因)



※窒素…工場排水や動物・人間の排泄物などに多く含まれる。
 ※リン…主に生活排水、工場排水、肥料などから混入する。

▶これだけの汚れのもとを水に流したら?

品名(量)	魚がすめる水質にするために必要な水の量は浴槽(300L)何杯分?	BOD
天ぷら油 (500mL)	約560杯分 (300L×560杯)	840g/L
牛乳 (180mL)	約13杯分 (300L×13杯)	20g/L
洗濯用石鹸 (粉末 40g)	約50杯分 (300L×50杯)	75g/L

※BOD(生物化学的酸素要求量) Biochemical Oxygen Demand の略称で、河水や工場排水中の汚染物質(有機物)が微生物によって無機化あるいはガス化されるときに必要な酸素量のことです。単位は一般的にはmg/Lで表わします。この数値が大きくなれば、水質が汚濁していることを意味します。

水質汚染はなぜ起きるのか?

水質汚染の原因は、工場から出る有害物質を含んだ排水や大気中の汚染物質を含んだ雨の影響などが考えられます。しかし、最も大きな原因は、台所や風呂、トイレ、洗濯など、私たちの家庭から出る生活排水とされています。

水質汚染は私たちが生活する上で欠かせない水を汚すだけでなく、川や湖や海などに流れ込み、魚などへ影響を与えて、それを食べる人や動物の健康にも害を与えています。

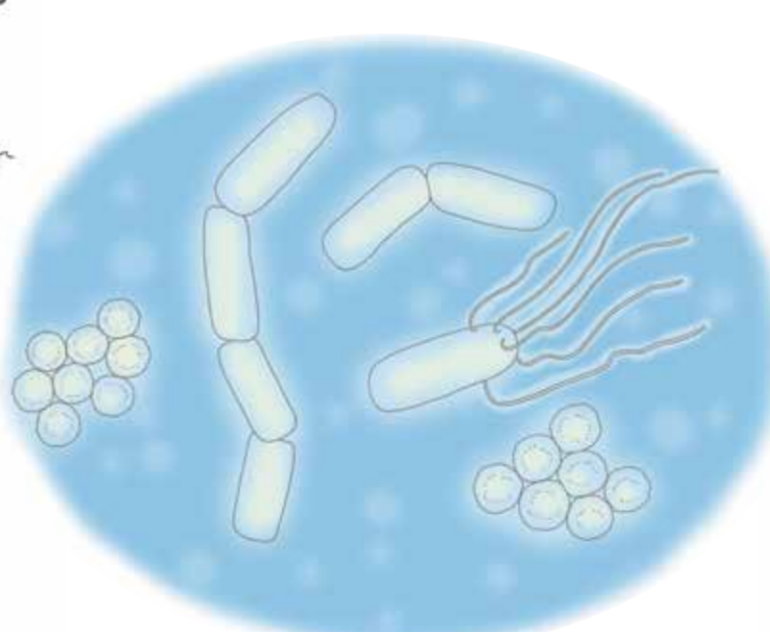
工場排水



生活排水



細菌による汚染



農薬散布



大気汚染からの酸性雨



汚れている水による影響

世界には、きれいな水が使えない暮らしをしている人が約8億人(世界の人口の約10%)いるといわれています。そのうち約2億人は、不衛生な池や川などの水を利用しているため、毎日約1800人の子供たちが命を落としているといわれています。

水環境に関する世界の取組

●国連水会議(1977年)

水問題について話合われた最初の国際会議で、1977年にアルゼンチンで開催されました。その後も様々な国際的取組が行われています。

●世界水フォーラム(1997年~)

1997年にモロッコで世界63か国が参加して第1回が開催され、世界の水と生命と環境に関する将来像について話われました。そして、その後3年に一度、開催され、第3回は、日本で183か国の地域が参加して行われました。これまで7回開催されている世界最大級の国際会議で、第8回は2018年にブラジルで予定されています。

日本の国際貢献

日本は、アフリカや東南アジアの安全な水を得られない国や地域に、井戸を掘る技術を伝えて、安心して安全な水を得ることができるよう支援しています。

誰もが、今もこれからも、幸せに暮らすためにできることをやってみよう

これまで学んだヒートアイランド・ごみ問題・生物多様性も、私たちの暮らし方と深く関係していました。



環境問題とは、大気、水、土、生き物など環境に関わる全ての要素が、私たち人間の生活によって壊されたり、大量に消費されたり、大きな負荷をかけたことなどで、環境全体のバランスがくずれて起こる様々な問題といえます。

一方で、大切な地球の環境を守ることができるのも人間です。これからも環境問題について調べて、自分にできることを実行しましょう。